

Step by Step

名寄市教育改善プロジェクト委員会事務局だより 第12号(平成30年2月26日発行)

1月23日(火)エンレイホールにて各研究グループから今年度の活動報告が行われました。以下活動の概要を整理してお知らせいたします。

<教育経営の充実に関する研究グループ>取組の概要

【今年度の研究内容】

- 1 学校経営の充実
①本市共通のモデル的な学校経営計画作成 ②社会に開かれた教育課程の編成に係る研修 ③コミュニティスクールの取組状況の交流、導入の促進 ④各種指定事業に基づく実践交流 ⑤先進校視察等ミドルリーダー育成研修の実施
- 2 学級経営の充実
①学級経営プログラム等の作成と到達状況の把握

【取組概要】

- ◇ 4月26日 第1回グループ会議(研究内容、具体的取組検討、役割分担検討)
- ◇ 5月17日 第2回グループ会議(研究内容の具体化、推進計画、役割分担等)
- ◇ 6月20日 総合実践事業アドバイザー派遣 講師 上越教育大学 赤坂 真二氏
- ◇ 7月12日 コミュニティ・スクール制度説明会 パネルディスカッション
- ◇ 8月28日 第3回グループ会議(学級経営案作成、社会に開かれた教育課程等)
- ◇ 10月12日 第1回ミドルリーダー研修会(市内小学校教務主任対象)
- ◇ 10月18日 先進校視察研修①(外国語・外国語活動)寿都小・寿都中
- ◇ 11月17日 第2回ミドルリーダー研修会(市内小学校教務主任対象)
- ◇ 11月22日 第4回グループ会議(学級経営モデル案検討、先進校視察研修報告)
- ◇ 11月27日 地域連携研修 講師 上越教育大学 赤坂 真二氏
- ◇ 12月8日 先進校視察研修②(道徳)恵み野中、信濃小
- ◇ 1月23日 名寄市教育研究集会
- ◇ 2月2日 第3回ミドルリーダー研修会(市内小学校教務主任対象)
- ◇ 2月9日 第4回教育改善プロジェクト委員会

<教育研究の充実に関する研究グループ>取組の概要

【今年度の研究内容】

- 1 「特別の教科 道徳」における主体的・対話的で深い学びの理解と各学校の授業研究
①郷土教材「名寄岩」による授業研究 ②指導計画や学習過程などのサンプル作成・提示 ③家庭・職員向けリーフレット作成
- 2 外国語活動、英語の年間指導計画の作成、時間割の作成、アクティビティ等の研究
①時間割編成に関わる実態調査 ②時間割のモデル提示 ③指導計画に関わる調査、モデル提示 ④家庭・職員向けリーフレット作成
- 3 体力・運動能力調査の結果・分析を踏まえた研究の実施

【取組概要】

- ◇ 4月26日 第1回グループ会議(研究内容と研究計画の確認)
- ◇ 5月16日 新体力テストに関わる研修会(名寄西小)
- ◇ 17日 第1回教育改善プロジェクト委員会
- ◇ 6月20日 「外国語に関わる時間割編成の実態調査」実施
- ◇ 26日 「名寄岩」による授業研究 第1回指導案研究(名寄西小)
- ◇ 7月5日 「名寄岩」による授業研究 第2回指導案検討(名寄西小)
- ◇ 24日 「名寄岩」による授業研究公開授業(名寄西小)
- ◇ 10月3日 今後の活動についての協議(市役所)
- ◇ 27日 リーフレット作成に係る会議(市役所)
- ◇ 11月14日 名寄市教育研究集会
- ◇ 12月7日 「外国語活動・外国語」「特別の教科 道徳」リーフレット完成
- ◇ 13日 第3回教育改善プロジェクト委員会



＜教育指導の充実に関する研究グループ＞取組の概要

【今年度の研究内容】

- 1 主体的・対話的で深い学びの理解と各学校の授業研究
- 2 問題行動の理解、いじめ・不登校への対応の交流・研修

【取組概要】

- ◇ 5月17日 名寄市でおさえるアクティブ・ラーニングイメージの共有化
- ◇ 6月 1回目のQ-U実施（小3、小5、中1）
授業づくり構想、授業を見る視点の確認
- ◇ 7月 4日 Q-U分析に係る講演会
- ◇ 7～8月 Q-Uのデータを分析し、2学期の学級経営に反映
- ◇ 8月29日 指導案検討、授業案内、アクティブラーニングの視点の確認
- ◇ 9月13日 指導案検討、アクティブラーニングの視点で子どもの姿の目安確認
- ◇ 9月27日 研究授業（小学4年算数）
- ◇ 11月 2回目のQ-U実施（小3、小5、中1）
- ◇ ～12月 2回目のQ-U回収
- ◇ 11月20日 ICT研修会
- ◇ 12月中 Q-Uの戻ってきたデータを分析、成長や変化の様子を確認、今後に役立てる
- ◇ 12月13日 第3回名寄市教育改善プロジェクト委員会
- ◇ 1月23日 名寄市教育研究集会
- ◇ 2月 6日 第4回名寄市教育改善プロジェクト委員会



H30プロジェクト各グループ研究の方向性

◇ 教育経営充実グループ

1 学校経営の充実

- ①本市共通のモデル的な学校経営計画の改善・充実②社会に開かれた教育課程の編制
- ③CSの導入④各種指定事業に基づく実践交流⑤先進校視察等ミドルリーダー育成研修（教務主任対象ミドルリーダー研修含む）

2 学級経営の充実

- ①学級経営プログラム等の作成（H31度からの活用を目指す）②LDやADHDなど困り感のある児童生徒が在籍することを前提とした学級経営の充実

◇ 教育研究充実グループ

- ①外国語の授業展開について研修の深化②道徳指導について研修の深化③道徳の評価について④道徳新教材（木原天文台）の開発、外国語授業実践
- ⑤体育科授業の充実

※授業改善の視点に立って研修の充実を図る※市教研との連携

◇ 教育指導充実グループ

1 提案授業を1～2本行い、授業改善に向けた指導過程を検証し、発信する

- ①対話を重視した授業の構築②ICTを活用した指導過程の工夫③小中1本ずつの授業
- 2 Q-Uの活用について、グラフから何を読み取り、どのような具体的手立てを行い、どのような成果や課題があったかの交流
- 3 講師を招聘した「不登校」「問題行動」「困り感のある児童生徒対応」等生徒指導に係る研修を検討

★H29に示されている研究計画に沿いながら、H30各グループ研究の方向が明示されました。求められている21世紀型学力の定着に向けて「納得解」をチーム名寄で探究していきます。次年度も名寄市教育改善プロジェクト、よろしくをお願いします。